

corega CG-USBRS232R 取扱説明書

このたびは「CG-USBRS232R」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しく設置・操作してください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

安全にお使いいただくために お読みください

ここでは、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

警告 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の説明

禁止 この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。
例) 「分解禁止」

必須 この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。
例) 「電源プラグをコンセントから抜く」

警告 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

電源ケーブルを傷つけたり、加工したり、引っ張ったりしないでください。

● 電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な曲げ、なじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。
また、電源ケーブルが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると、感電、火災の原因となります。
電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜くときは、電源ケーブルを引っ張って抜かないでください。

電源ケーブルまたは AC アダプタのたこ足配線はしないでください。

● 発熱して火災の原因となります。

アース線またはアース端子を接続してください。

● 本商品または電源ケーブルにアース線またはアース端子が付いている場合は、アース線またはアース端子を接続してください。
感電、けが、火災、故障の原因となります。

本商品（AC アダプタを含む）を弊社がマニュアル等で指示以外の分解をしたり、改造しないでください。

● 感電、けが、火災、故障の原因となります。

煙が出たり、変な臭いがしたら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

● そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

本商品（AC アダプタを含む）から異常音が出たり、ケースが熱くなっている状態のまま使用すると、感電、火災の原因となることがあります。すぐに電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

● 本商品（AC アダプタを含む）の通風孔などから液体や異物が内部に入ったら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

濡れた手で本商品（AC アダプタを含む）を扱わないでください。

● 感電の原因となります。

雷のときは本商品（AC アダプタを含む）を接続されているケーブル類に触らないでください。

● 感電の原因となります。

小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用したりしないでください。

● 感電やけがを引き起こす原因となる場合があります。

梱包用のビニール袋などは、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。

● 窒息の原因となります。

不安定な場所に設置したり、落としたりしないでください。万一、落としたり、破損した場合は、すぐに電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜き、本商品の使用を終了してください。

● そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

本商品は、一般事務および家庭での使用を目的とした商品です。

● 本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備・航空宇宙機器・輸送設備や焼酎など、人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込めるの使用は禁止されています。（一般家庭、屋内向けです）これらの設備や機器、制御システムなどに本商品を使用しないでください。本商品の故障により、社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

感電、高電圧に注意してください。

● 金属片の混入に注意してください。
● 操作時は電源を切ってください（PoE 給電側からの電源を切ってください）
● マニュアルをご確認ください

注意

● 本商品（AC アダプタを含む）を次のような状態で使用しないでください。
● 多段積み
● 通風孔をふさぐ（例：ジョータン、布団、テーブルクロス、毛布などでふさぐ）
● 前後左右、上部に十分なスペースがない（例：収納棚や本棚などの場所に押し込む）
● 内部温度が上昇し、火災、故障の原因となります。また、本商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きる場合があります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭、発熱、火災の原因となります。

本商品（AC アダプタを含む）を次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。

● 直射日光のあたる場所
● 暖房器具やボイラーの近く、火気のそばなどの温度が上がる、高温になる場所（例：発熱する装置のそばなど）
● 急激な温度変化のある場所（クーラーや暖房機のそばなど、結露するような場所）
● 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所
● 小さな金属類がある周辺
● 風呂場やシャワー室、加湿器のそばなど水のかかる場所や湿気が多い場所
● 水などの液体がかかる場所
● 調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所
● 高温、多湿、風通しの悪い場所
● 振動が多い場所
● ほこりや粉塵が多い場所
● 強風のある場所
● ジュータンなどを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
● 塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスの発生する場所
● 強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所
● 感電、火災、故障の原因となります。
（仕様に定められた環境条件下でご使用ください）

お手入れ可能な場所に設置してください。

● 本商品（AC アダプタを含む）にほこりなどが付着している場合、発熱、火災の原因となります。ほこりなどが付着している場合は、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

本商品を移動するときには、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

● 感電、火災の原因となります。

取扱説明書に従って、正しく設置してください。

● 不適切な設置により、放熱が妨げられると、発熱による火災の原因となります。

長期間使用しないときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

● 感電、火災の原因となります。

本商品（AC アダプタを含む）に強い衝撃を与えないでください。

● 故障の原因となります。

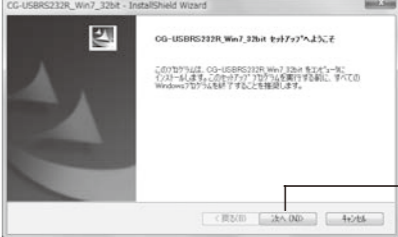
静電気が発生しやすい場所に設置しないでください。

● 感電、故障の原因となります。

■ Windows 8.1/8/7 編

次の手順でインストールします。ここでは 32bit 版を例に説明します。64bit 版と 32bit 版は同じ手順でインストールできます。

- ①付属のユーティリティディスク（CD-ROM）をパソコンにセットします。
- ②ポップアップが表示されます。「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックします。
- ③「WIN7_32」フォルダをダブルクリックします。
※ Windows8.1/8 の場合は「Win8.132」フォルダをダブルクリックします。
- ④「Win7_32bit_Driver」をダブルクリックします。
※ Windows8.1/8 の場合は「Driver_Corega_for_8.1」をダブルクリックします。
- ⑤「ユーザーアカウント制御」が表示されます。[はい]をクリックします。
- ⑥インストーラが起動します。「次へ」をクリックします。



クリック

商品概要

本商品は、RS-232C および USB 1.1 に対応した変換ケーブルです。パソコンの USB ポートを RS-232C ポートに変換できます。

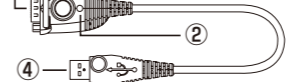
付属品一覧

本商品をお使いになる前に、次のものが付属されていることを確認してください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

- CG-USBRS232R 本体
- ユーティリティディスク（CD-ROM）
- 取扱説明書（本書）
- 製品保証書

各部の名称と機能

- ① RS-232C プラグ
RS-232C ケーブルを接続します。
- ② LED（橙）
通信中に点滅します。
- ③ シリアル番号／リビジョン（裏面）
シリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、コレガサポートセンタへ問い合わせの際に必要となります。
- ④ USB プラグ（USB シリズ A）
パソコンの USB ポートに接続します。



インストール手順

インストールの手順は OS のバージョンにより異なります。

■お問い合わせ先

【コレガサポートセンタ】メールサポート：下記 URL をご覧ください。
<http://corega.okbiz.okwave.jp/>

電話 045-476-6268

〈受付時間〉
10:00～12:00、13:00～18:00 月～金（祝・祭日を除く）
※サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報はコレガホームページ（<http://corega.jp/>）をご覧ください。
※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版 OS のみ動作を保証しています。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。
※サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。This product is supported only in Japanese.
※電話が混み合っている場合は、メールサポートをご利用ください。

■必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- 製品名
- シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
- お名前、フリガナ
- 連絡先電話番号、FAX 番号
- 購入店
- 購入日付
- お使いのパソコンの機種
- OS
- 接続構成
- お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

<http://corega.jp/>

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシスホールディングス株式会社所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

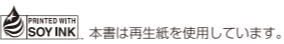
VCCI-B

■ 輸出管理と国外使用について

- ・お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出または「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。
- ・弊社販売製品は、日本国内仕様であり日本国外においては、製品保証および品質保証の対象外になり製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

Copyright © 2014 アライドテレシスホールディングス株式会社
corega は、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。

2014年 12月 第六版



本書は再生紙を使用しています。

■ Windows XP/2000/Me/98SE 編

次の手順でドライバをアンインストールします。

- ①「スタート」－「すべてのプログラム」（または「プログラム」）－「CG-USBRS232R Driver Installer Program」－「Uninstaller」の順にクリックします。
- ②完了後、パソコンの電源を切ってから、本商品を取り外します。

以上で、本商品のドライバのアンインストールは完了です。

製品仕様

サポート規格	USB	USB 1.1規格準拠
取得承認	シリアルポート	RS-232C準拠
対応OS		VCCIクラスB
対応PC		USBポートを標準搭載しているDOS/Vパソコン
インタフェース	パソコン側	USBポートを標準搭載しているDOS/Vパソコン
	周辺機器側	D-Sub(9ピン)オス×1
電源仕様	供給方法	USBインタフェースから供給(バスパワー)
	定格入力電圧	DC5V
	最大消費電流	90mA
環境条件	動作時	温度5～40℃/湿度80%以下(結露なきこと)
	保管時	温度-20～60℃/湿度80%以下(結露なきこと)
本体ケーブル長		40cm 本体のみ(コネクタ部含まず)
質量		44g 本体のみ

保証と修理について

■保証について

「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するというものではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

- 故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧ください。正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと「製品保証書」および購入日の証明できるもののコピー（領収書、レシートなど）を添付し、商品（付属品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。
- 修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。
- ・弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。
 - ・修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
 - ・「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
 - ・商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
 - ・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - ・修理完了後、本商品の設定は初期化状態（工場出荷時の状態）に戻りますので、あらかじめご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記 URL 到有償修理価格が記載されていますのでご覧ください。

<http://corega.jp/repair/>

商品に関するご質問は・・・

商品についてご不明な点がある場合はコレガホームページの「よくあるお問い合わせ」をご覧ください。

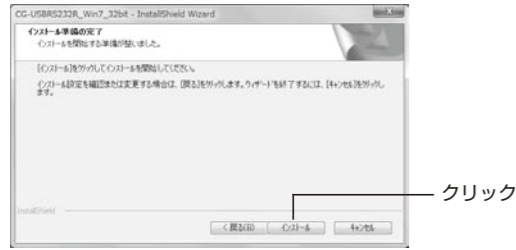
■よくあるお問い合わせ

コレガホームページ TOP から「サポート情報」→「よくあるお問い合わせ」の順にクリックしてください。または、下記 URL にアクセスしてください。

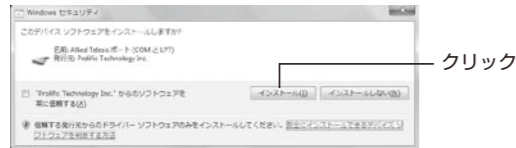
<http://corega.okbiz.okwave.jp/>

解決されない場合は、コレガサポートセンタまでお問い合わせください

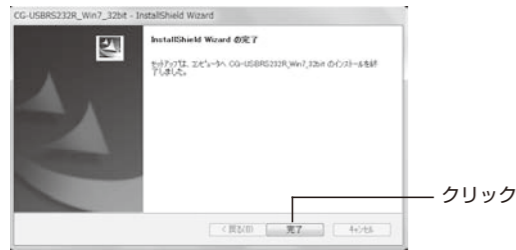
⑦ [インストール] をクリックします。



⑧ 「Windows セキュリティ」が表示されます。[インストール] をクリックします。



⑨ [完了] をクリックします。



⑩ パソコンからユーティリティディスク (CD-ROM) を取り出します。
⑪ 本商品の USB プラグをパソコンの USB ポートに接続します。
自動的にドライバがインストールされたあと、タスクトレイにインストール完了の画面が表示されます。



以上で、本商品のインストールは完了です。
続けて「インストールの確認」(P.3)に進みます。

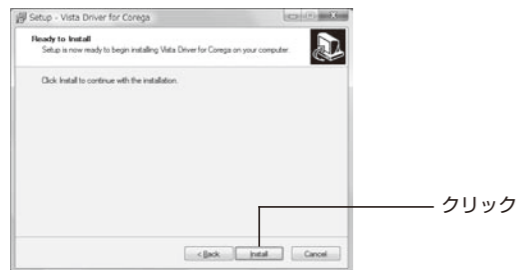
■ Windows Vista 編

次の手順でインストールします。

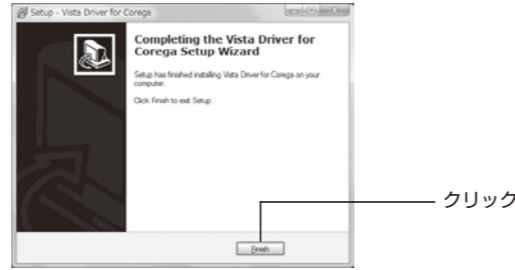
- ① 付属のユーティリティディスク (CD-ROM) をパソコンにセットします。
- ② 自動的にユーティリティディスク (CD-ROM) の内容が表示されます。「VISTA32」フォルダをダブルクリックします。
- ③ 「Vista Driver」をダブルクリックします。
- ④ 「ユーザーアカウント制御」が表示されます。「許可」をクリックします。
- ⑤ 自動的に次の画面が表示されます。「Next」をクリックします。



⑥ [Install] をクリックします。



⑦ [Finish] をクリックします。



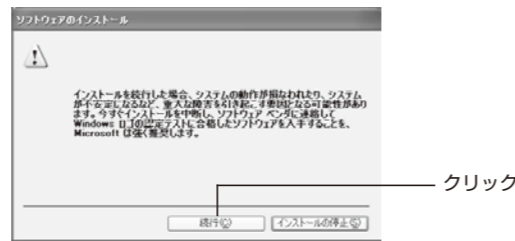
⑧ パソコンからユーティリティディスク (CD-ROM) を取り出します。
⑨ 本商品の USB プラグをパソコンの USB ポートに接続します。
自動的にドライバがインストールされたあと、タスクトレイにインストール完了の画面が表示されます。

以上で、本商品のインストールは完了です。
続けて「インストールの確認」(P.3)に進みます。

■ Windows XP/2000/Me/98SE 編

次の手順でインストールします。ここでは Windows XP を例に説明します。

- ① 付属のユーティリティディスク (CD-ROM) をパソコンにセットします。
【Windows XP の場合】手順③に進みます。
【Windows 2000/Me/98SE の場合】手順②に進みます。
- ② 「マイコンピュータ」を表示し、「COREGA」と表示されている CD-ROM ドライブをダブルクリックしてユーティリティディスク (CD-ROM) の内容を表示します。
- ③ 「98SE_ME_2000_XP」フォルダをダブルクリックします。
- ④ 「CG-USBR232R_DriverInstaller」をダブルクリックします。
- ⑤ インストーラが起動します。「次へ」をクリックします。
- ⑥ 「使用許諾契約」をお読みのうえ、「はい」をクリックします。
- ⑦ 【Windows XP の場合】次の画面が表示されます。「続行」をクリックします (弊社で動作を確認しています)。



⑧ 「InstallShield Wizard の完了」が表示されます。「完了」をクリックします。
⑨ パソコンからユーティリティディスク (CD-ROM) を取り出します。
⑩ 本商品の USB プラグをパソコンの USB ポートに接続します。
⑪ 【Windows XP の場合】「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示されます。「いいえ、今回は接続しません」を選択し、「次へ」をクリックします。



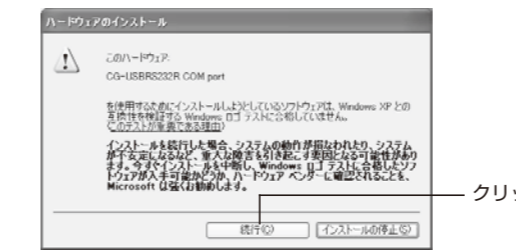
⑫ 【Windows XP の場合】次の画面が表示されます。「ソフトウェアのインストール」をクリックします。



⑫ 【Windows XP の場合】次の画面が表示されます。「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択し、「次へ」をクリックします。



⑬ 【Windows XP の場合】次の画面が表示されます。「続行」をクリックします (弊社にて動作を確認しています)。



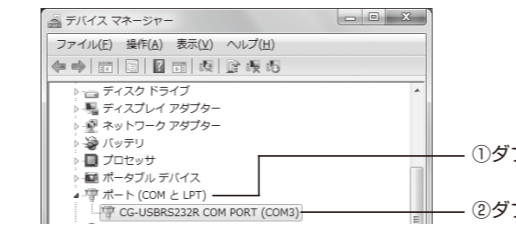
⑭ [完了] をクリックします。

以上で本商品のインストールは完了です。
続けて「インストールの確認」(P.3)に進みます。

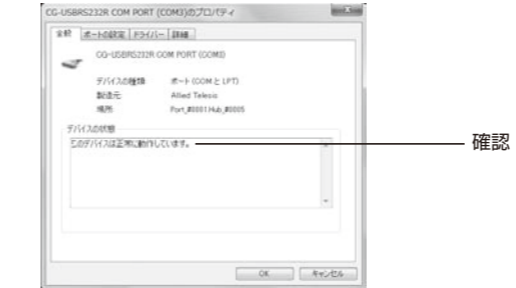
インストールの確認

デバイスマネージャーでインストールを確認します。ここでは Windows 7 を例に説明します。

① 「デバイスマネージャー」の「ポート (COM と LPT)」をダブルクリックし、「CG-USBR232R」をダブルクリックします。



② 全般タブの「デバイスの状態」で、「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されることを確認します。



③ 「COMx」で表示される値は、お使いの環境によって異なります。

以上で、本商品が正常にインストールされました。

使用方法

本商品と RS-232C コネクタを搭載した機器とは、市販の RS-232C ケーブルで接続します。

RS-232C コネクタを搭載した機器との通信に使用するポートは、「インストールの確認」の手順②で表示された「COMx」ポートに設定してください。

アンインストール手順

ドライバの削除手順は OS のバージョンによって異なります。
■ Windows 8.1/8/7 編
次の手順でドライバをアンインストールします。ここでは 32bit 版を例に説明します。64bit 版と 32bit 版は同じ手順でアンインストールできます。

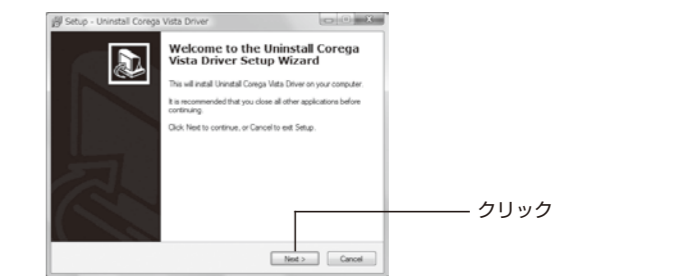
- ① [スタート] - 「コントロールパネル」の順にクリックします。
※ Windows8.1/8 の場合はデスクトップ画面の左下を右クリックし、「コントロールパネル」を選択します。
- ② 「プログラムのアンインストール」をクリックします。
※ Windows8.1/8 の場合は「プログラムと機能」をクリックします。
- ③ リストから「CG-USBR232R_Win7_32bit」を選択し、「アンインストール」をクリックします。
※ Windows8.1/8 の場合は「CG-USBR232R_Win8.1_32bit」を選択し、クリックします。
- ④ インストーラが起動します。「はい」をクリックします。
- ⑤ アンインストールを確認します。「はい」をクリックします。
- ⑥ [完了] をクリックし、パソコンを再起動します。

以上で、本商品のドライバのアンインストールは完了です。

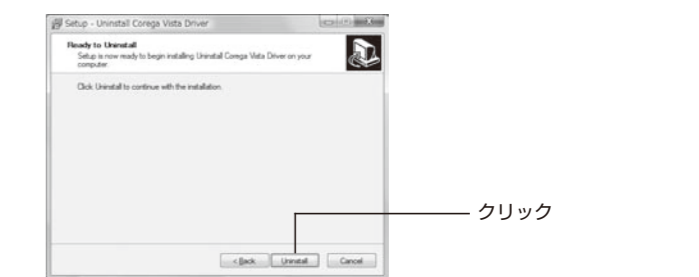
■ Windows Vista 編

次の手順でドライバをアンインストールします。

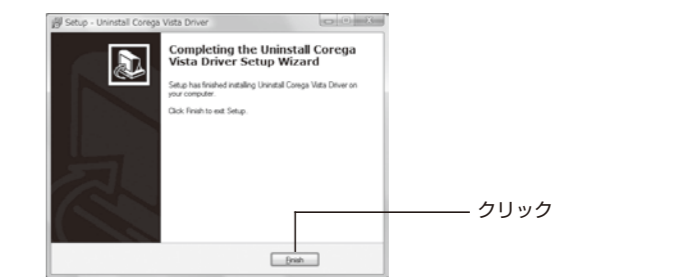
- ① 付属のユーティリティディスク (CD-ROM) をパソコンにセットします。
- ② 自動的にユーティリティディスク (CD-ROM) の内容が表示されます。「VISTA32」フォルダをダブルクリックします。
- ③ 「Uninstall Vista Driver」をダブルクリックします。
- ④ 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。「許可」をクリックします。
- ⑤ 次の画面が表示されます。「Next」をクリックします。



⑥ 次の画面が表示されます。「Uninstall」をクリックします。



⑦ 次の画面が表示されます。「Finish」をクリックします。



⑧ パソコンの電源を切ってから、本商品をパソコンから取り外します。

以上で、本商品のドライバのアンインストールは完了です。